

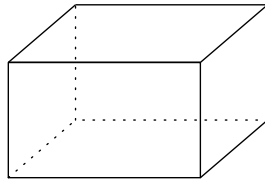
学習内容と例題

____年 ____組 ____番 氏名 _____

めあて 「いろいろな立体を比較し、共通点やちがいについて理解する」

☑ 平面だけで囲まれた立体を「多面体」という。多面体は、その面の数によって四面体、五面体などという。

① 次のような箱は何面体ですか。

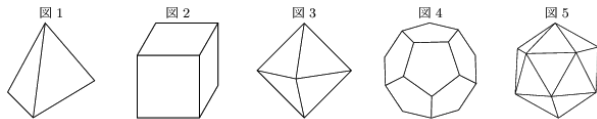


解 面が6つあり、平面だけで囲まれた立体なので、六面体である。

☑ どの面もすべて合同な正多角形で、どの頂点にも面が同じ数だけ集まっている多面体でへこみのないものを「正多面体」という。

② 正多面体をすべていいなさい。

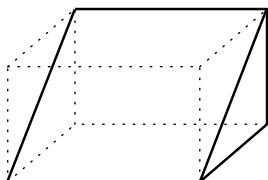
解 正四面体、正六面体、正八面体、正十二面体、正二十面体（左から図1～5）



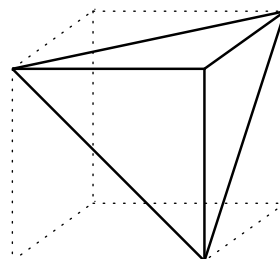
問題

1 次の各問に答えなさい。

(1) 直方体から切り取った次の立体は何面体ですか。



(2) 立方体から切り取った次の立体は正四面体ですか。



解答・解説

1

(1) 面が5つあり、平面だけで囲まれた立体なので、五面体である。

(2) 3つの直角二等三角形と1つの正三角形でつくられている四面体であり、どの面もすべて合同な正多角形となっていないため、正四面体ではない。

【問題演習 171】

年 組 番 氏名

1 次の [] に当てはまる数や言葉をかきなさい

(1) [あ] だけで囲まれた図形を**多面体**という。

[あ]

(2) 面の数が4つの多面体は、[い] という。

[い]

(3) 正四角柱は、底面が [う] で、側面がすべて [え] な [お] である。

[う]

[え]

[お]

(4) 次の2つの性質をもち、[か] のないものを**正多面体**という。

◇ どの面も [き] な [く] である。

◇ どの [け] にも [こ] が同じ数だけ集まっている。

[か]

[き]

[く]

[け]

[こ]

(5) 正多面体をすべて挙げると、[き]、[し]、[す]、[せ]、[そ] である。

[き]

[し]

[す]

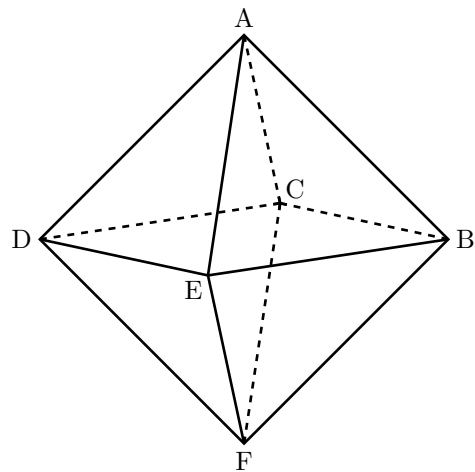
[せ]

[そ]

(6) 正三角形の面だけでできている正多面体は、全部で [た] 種類ある。

[た]

(7) 図の正八面体の辺 AB, AC, AD, AE, BF, CF, DF, EF の各中点を結んでできる立体図形は、何という図形ですか。



[]

学習内容と例題

年 組 番 氏名

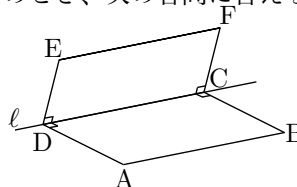
めあて 「空間における直線や平面の位置関係を理解する」

☑ 空間内にある2つの平面は交わるか交わらないかのどちらかである。

平面と平面が交わったところに行ける線は直線となり、この線を「交線」という。

例 次の図は、長方形の紙を2つに折ったものです。このとき、次の各問に答えなさい。

- (1) 平面 ABCD と平面 DCFE の交線をいいなさい。
- (2) 直線 EF と平行な平面をいいなさい。

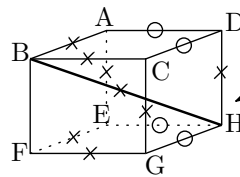


- 解 (1) 直線 DC
(2) 平面 ABCD

☑ 空間内で、平行でなく交わらない2つの直線はねじれの位置にあるという。

例 図の直方体で直線 BF とねじれの位置にある辺はどれか。

解 辺 AD, 辺 CD, 辺 EH, 辺 GH

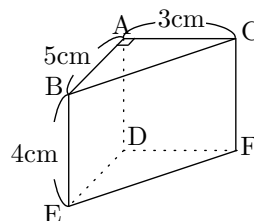
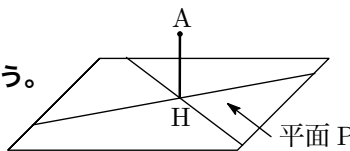


図の直方体では、辺 BF と
① 接している辺
② 平行な辺
を除いて残った辺が
ねじれの位置にある辺となる。

☑ 1つの点 A から平面 P にひいた垂線と P との交点を H とするとき、線分 AH の長さを点 A と平面 P との「距離」という。

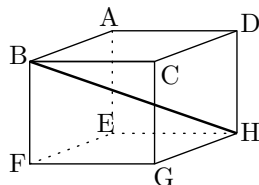
例 図の三角柱について、点 A と面 DEF との距離を求めなさい。

解 4cm



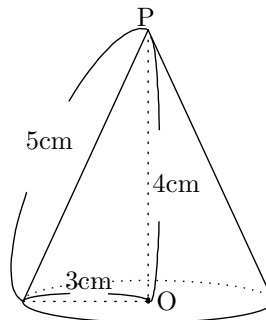
問題

1 図の直方体について、次の各問に答えなさい。



- (1) 平面 ABCD と平面 CDHG の交線をいいなさい。
- (2) 辺 AB とねじれの位置にある辺をすべていいなさい。

2 図で、頂点 P と底面の円との距離を求めなさい。



解答・解説

1

- (1) 直線 CD
- (2) 辺 CG, 辺 DH, 辺 FG, 辺 EH

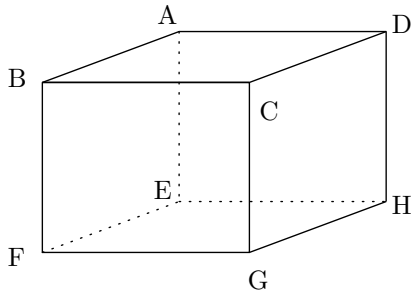
2

4cm

【問題演習 172(1)】

年 組 番 氏名

2 下の直方体について、次の各問に答えなさい。



- (1) 辺 AB と垂直な面をすべていいなさい。

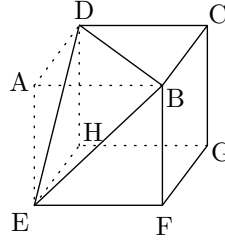
- (2) 辺 AB と平行な面をすべていいなさい。

- (3) 辺 AB とねじれの位置にある辺をすべていいなさい。

- (4) 面 ABCD に垂直な辺をすべていいなさい。

- (5) 面 ABFE に垂直な面をすべていいなさい。

3 下の図のように、立方体 ABCD – EFGH から三角錐 A – BDE を切り取った立体について、次の各問に答えなさい。



- (1) 面 BCD と平行な面をいいなさい。

- (2) 辺 CG と平行な辺をすべていいなさい。

- (3) 辺 BC と垂直な辺をすべていいなさい。

- (4) 辺 BE とねじれの位置にある辺をすべていいなさい。

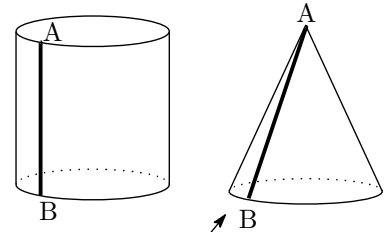
- (5) $\triangle BDE$ は、どんな三角形かいいなさい。

学習内容と例題

____年 ____組 ____番 氏名 _____

めあて 「空間図形について面の移動という見方ができる」

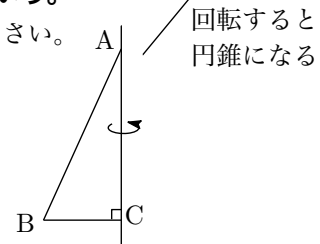
- ☑ 円柱や円錐を、それぞれ長方形や直角三角形を空間で回転させてできた立体と考えると、図のような側面をえがく辺 AB を、円柱や円錐の「母線」という。



- ☑ 1つの直線を軸として平面図形を回転させてできる立体を「回転体」という。

① 図の直角三角形を、辺 AC を軸として回転させてできる立体をいいなさい。

● 解 円錐

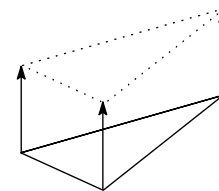


- ☑ 点が動くことによって線ができ、線が動くことによって面ができる。

さらに、面が動くことによって立体ができる。

② 三角形を、その面と垂直な方向に動かすと、どんな立体ができますか。

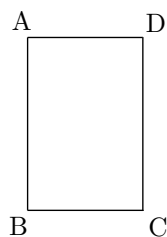
● 解 三角柱



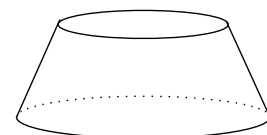
問題

1 次の各問に答えなさい。

- (1) 図の長方形を辺 DC を軸として回転させてできる立体をいいなさい。



- (2) 図の回転体はどんな平面図形を回転させてできたものと考えられるか。軸に平面図形をかきなさい。

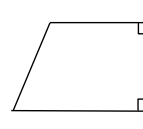


解答・解説

1

(1) 円柱

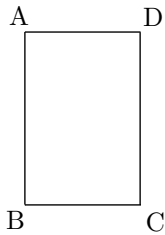
(2) 図のような台形



【問題演習 172(2)】

年 組 番 氏名

4 図の長方形を辺 DC を軸として回転させてできる立体について次の各問に答えなさい。



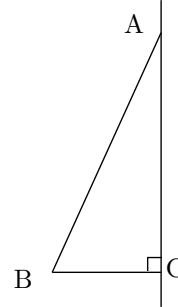
(1) 何という立体ができますか。

(2) 辺 AB が通ったあとは、立体の何になりますか。

(3) 辺 AB を、できた立体の何といいますか。

(4) できた立体の見取図をかきなさい。

5 図の直角三角形 ABC を辺 AC を軸として回転させてできる立体について次の各問に答えなさい。



(1) 何という立体ができますか。

(2) 辺 AB が通ったあとは、立体の何になりますか。

(3) 辺 AB を、できた立体の何といいますか。

(4) できた立体の見取図をかきなさい。

学習内容と例題

年 組 番 氏名

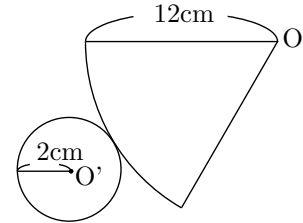
めあて 「立体の展開図、投影図について理解する」

☑ 円錐の展開図の側面はおうぎ形になる。

例 図の円錐の展開図で、側面になる
おうぎ形の中心角を求めなさい。

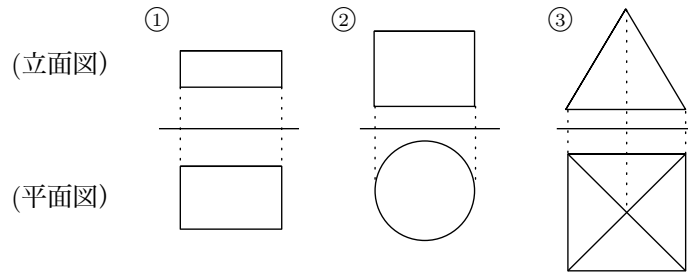
解 側面になるおうぎ形の弧の長さは、
底面の円 O' の円周に等しいから、 $2\pi \times 2 = 4\pi$
また、円 O の円周は、 $2\pi \times 12 = 24\pi$
おうぎ形の弧は円 O の円周の $\frac{4\pi}{24\pi}$ すなわち、 $\frac{1}{6}$ である。

おうぎ形の弧の長さは中心角に比例するから、求める中心角は、 $360^\circ \times \frac{1}{6} = 60^\circ$
よって、答えは 60°



☑ 立体をある方向から見て平面に表した図を「投影図」といい、真上から見た図を「平面図」、正面から見た図を「立面図」という。

例 次の投影図のうち、円柱はどれですか。

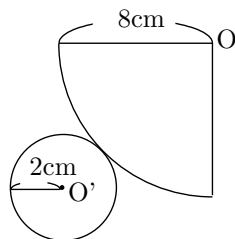


解 円柱は立面図が長方形、平面図が円であるから、答えは②

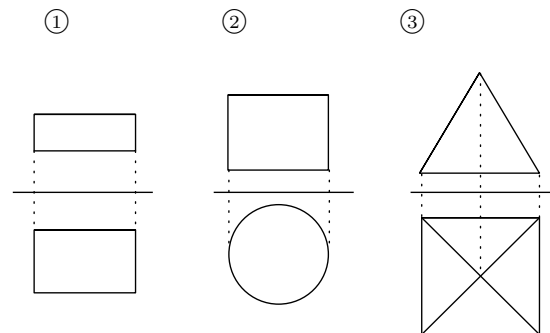
☑ 問題

1 次の各問に答えなさい。

(1) 図の円錐の展開図で、側面になるおうぎ形の中心角を求めなさい。



(2) 次の投影図のうち、四角錐はどれですか。



解答・解説

1

(1) おうぎ形の弧の長さは中心角に比例するから、求める中心角は、 $360^\circ \times \frac{4\pi}{16\pi} = 90^\circ$

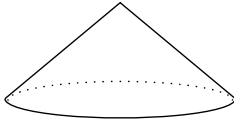
(2) 四角錐は、立面図が二等辺三角形で、平面図が四角形であるから、答えは③

【問題演習 172(3)】

年 組 番 氏名

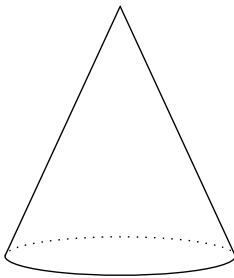
6 次の各問に答えなさい。

- (1) 母線の長さが4cm、底面の円の半径が3cmの円錐について、側面のおうぎ形の中心角を求めなさい。



度

- (2) 母線の長さが8cm、底面の円の半径が4cmの円錐について、側面のおうぎ形の中心角を求めなさい。



度

7 次の□に当てはまる言葉を答えなさい。

- (1) 立体をある方向から見て平面に表した図を□あ□という。

あ

- (2) 真上から見た図を□い□、正面から見た図を□う□という。

い

う

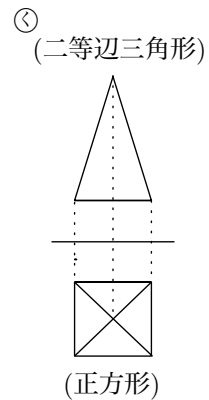
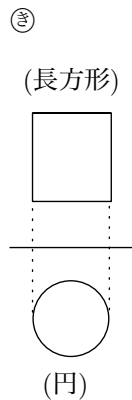
- (3) □え□図では立体を構成する辺や面の実際の長さや位置関係が正確に表せないことが多く、□お□図ではそれらの位置関係がとらえにくいという欠点がある。これに対して、□か□図では、辺や面の実際の長さや位置関係が正確に表せる部分が多くなるというよさがある。

え

お

か

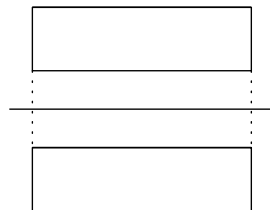
- (4) 次の投影図は、どんな立体を表していますか。



き

く

- 8 次の投影図で上下どちらも合同な長方形であるとき、これはどんな立体を表したものを考えられますか。考えられる立体を2つ挙げなさい。



学習内容と例題

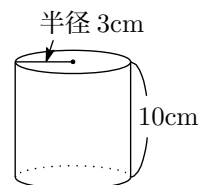
____年 ____組 ____番 氏名 _____

めあて 「いろいろな立体の体積や表面積を求めることができる」

☑ 角柱や円柱の体積は (底面積) × (高さ) で求めることができる。

例 底面の半径が3cmで、高さが10cmの円柱の体積を求めなさい。

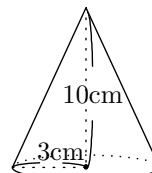
解 底面積は、 $3 \times 3 \times \pi = 9\pi$ よって、 $9\pi \times 10 = 90\pi$ 答え $90\pi\text{cm}^3$



☑ 角錐や円錐の体積は $\frac{1}{3} \times (\text{底面積}) \times (\text{高さ})$ で求めることができる。

例 底面の半径が3cmで、高さが10cmの円錐の体積を求めなさい。

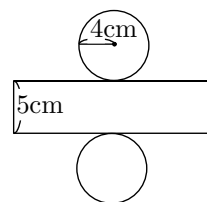
解 底面積は、 $3 \times 3 \times \pi = 9\pi$ よって、 $\frac{1}{3} \times 9\pi \times 10 = 30\pi$ 答え $30\pi\text{cm}^3$



☑ 立体の表面積は展開図をもとに考えることができる。

例 底面の半径が4cm、高さが5cmの円柱の表面積を求めなさい。

解 側面積は、 $5 \times (2\pi \times 4) = 40\pi$ 底面積は、 $\pi \times 4^2 = 16\pi$
したがって、表面積は $40\pi + 16\pi \times 2 = 72\pi$ 答え $72\pi\text{cm}^2$



☑ 半径 r の球の体積 V 、表面積 S を求める式は、それぞれ次のように表される。

$$V = \frac{4}{3}\pi r^3, \quad S = 4\pi r^2$$

例 半径2cmの球の体積と表面積を求めなさい。

解 (体積) $= \frac{4}{3}\pi \times 2^3 = \frac{32}{3}\pi$ $\frac{32}{3}\pi\text{cm}^3$ 、(表面積) $= 4\pi \times 2^2 = 16\pi$ $16\pi\text{cm}^2$

問題

1 次の各問に答えなさい。

(1) 底面の半径が2cmで、高さが12cmの円柱の体積を求めなさい。

(3) 底面の半径が3cm、高さが8cmの円柱の表面積を求めなさい。

(2) 底面の半径が2cmで、高さが12cmの円錐の体積を求めなさい。

(4) 半径3cmの球の体積と表面積を求めなさい。

解答・解説

1

(1) 底面積は、 $2 \times 2 \times \pi = 4\pi$ よって、 $4\pi \times 12 = 48\pi$ 答え $48\pi\text{cm}^3$

(2) 底面積は、 $2 \times 2 \times \pi = 4\pi$ よって、 $\frac{1}{3} \times 4\pi \times 12 = 16\pi$ 答え $16\pi\text{cm}^3$

(3) 側面積は、 $8 \times (2\pi \times 3) = 48\pi$ 底面積は、 $\pi \times 3^2 = 9\pi$
したがって、表面積は $48\pi + 9\pi \times 2 = 66\pi$ 答え $66\pi\text{cm}^2$

(4) (体積) $= \frac{4}{3}\pi \times 3^3 = 36\pi$ $36\pi\text{cm}^3$ 、(表面積) $= 4\pi \times 3^2 = 36\pi$ $36\pi\text{cm}^2$

【問題演習 173】

年 組 番 氏名

9 次の各問に答えなさい。

- (1) 底面の半径が5cm、高さが10cmの円柱の表面積を求めよ。

cm^2

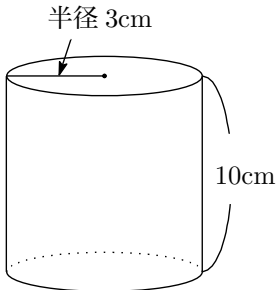
- (2) 底面の半径が3cm、母線の長さが4cmの円錐の表面積を求めよ。

cm^2

10 柱体の体積をV、底面積をS、高さをhとするとき、Vを求める公式を書きなさい。

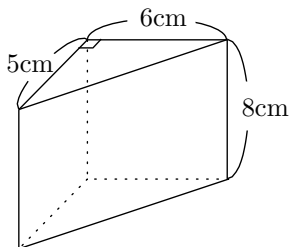
11 次の立体の体積を求めなさい。

(1)



cm^3

(2)

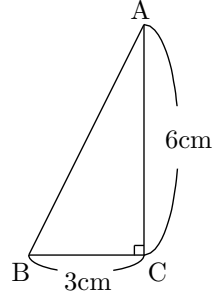


cm^3

12 錐体の体積をV、底面積をS、高さをhとするとき、Vを求める公式を書きなさい。

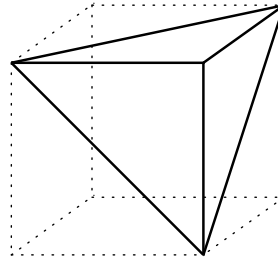
13 次の立体の体積を求めなさい。

- (1) 図の直角三角形ABCを、辺ACを軸として回転させてできる立体



cm^3

- (2) 図のように1辺が6cmの立方体の一部を切り取ってできた立体



cm^3

14 半径6cmの球の体積と表面積を求めなさい。

体積

cm^3

表面積

cm^2

1

- (1) ㉞平面
- (2) ㉝四面体
- (3) ㉟正方形, ㉞合同, ㉞長方形
- (4) ㉞へこみ, ㉞合同, ㉞正多角形,
㉞頂点, ㉞面 (または辺)
- (5) ㉞正四面体, ㉞正六面体, ㉞正八面体,
㉞正十二面体, ㉞正二十面体
- (6) ㉞3
- (7) 正四角柱 (または六面体、直方体)

(6)(7)の解き方・考え方

(6) 正四面体、正八面体、正二十面体の3種類。ちなみに、正六面体は正方形、正十二面体は正五角形。

(7) 2つの底面は合同で、1辺が正三角形の1辺の半分の長さの正方形。高さは、正方形AEFCの対角線AFの半分の長さになる (つまり、高さは正方形の1辺の長さより長いので、正四角柱となる)。

2

- (1) 面BFGC, 面AEHD
- (2) 面EFGH, 面CGHD
- (3) 辺CG, 辺DH, 辺EH, 辺FG
- (4) 辺AE, 辺BF, 辺CG, 辺DH
- (5) 面ABCD, 面BFGC, 面FGHE, 面EHDA

3

- (1) 面EFGH
- (2) 辺BF, 辺DH
- (3) 辺BF, 辺BE, 辺CD, 辺CG
- (4) 辺CD, 辺CG, 辺GH, 辺GF, 辺DH
- (5) 正三角形

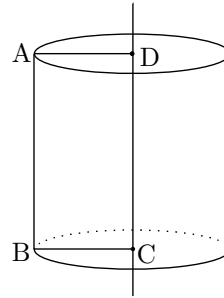
(3)(5)の解き方・考え方

(3) 辺BCは面AEFBに垂直だから、Bを通る平面AEFB上のすべての直線と垂直に交わる。

(5) 立方体の6つの面はすべて合同な正方形で、△BDEの3つの辺はこの正方形の対角線だから、長さはすべて等しい。

4

- (1) 円柱 (2) 側面 (3) 母線
- (4)

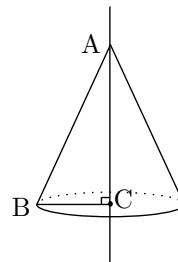


(1)の解き方・考え方

(1) 辺ADは点Dを中心とする半径ADの円(上底)、辺BCは点Cを中心とする半径BCの円(下底)をえがくので、辺ABを高さとする円柱となる。

5

- (1) 円錐 (2) 側面 (3) 母線
- (4)



6

- (1) 270° (2) 180°

(1)の解き方・考え方

(1) 円錐の底面の円周は

$$2 \times \pi \times 3 = 6\pi \text{ (cm)} \dots \textcircled{1}$$

側面の展開図の半径は4cmで、中心角を x° とすると

$$2 \times \pi \times 4 \times \frac{x}{360} \dots \textcircled{2}$$

①②の長さは等しいから

$$2 \times \pi \times 4 \times \frac{x}{360} = 6\pi$$

$$x = 270$$

7

- (1) ㉞投影図

- (2) ㉞平面図, ㉟立面図
 (3) ㊸見取, ㊹展開, ㊺投影
 (4) ㊻円柱, ㊼正四角錐

8 正四角柱、円柱

9

- (1) $150\pi\text{cm}^2$ (2) $21\pi\text{cm}^2$

10 $V=Sh$

11

- (1) $90\pi\text{cm}^3$ (2) 120cm^3

12 $V=\frac{1}{3}Sh$

13

- (1) $18\pi\text{cm}^3$ (2) 36cm^3

(1)(2) の解き方・考え方

(1) 底面は半径 3cm、高さ 6cm の円錐ができる。

$$3 \times 3 \times \pi \times 6 \times \frac{1}{3} = 18\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

(2) 底面が直角二等辺三角形で高さが 6cm の三角錐となるので

$$\frac{1}{2} \times 6 \times 6 \times 6 \times \frac{1}{3} = 36 \text{ (cm}^3\text{)}$$

14 (体積) $288\pi\text{cm}^3$, (表面積) $144\pi\text{cm}^2$